

使った日から業務効率化！
AmiVoice ScribeAssist
5分で分かる製品紹介

株式会社アドバンスト・メディア



目次

● AmiVoice ScribeAssistとは	3
● 特徴と機能	5
- ScribeAssistの特徴	6
- 他社製品との比較	13
● ChatGPTと連携した自動要約機能 NEW!	14
● 価格・スペック	17
- 価格	18
- 選べるライセンス方式	19
- 推奨スペック・対応ファイル形式	20
- よくあるご質問	21
● Web説明会のご案内	23
● お問い合わせ先	25
● 導入事例	26
● 会社概要・導入実績	33

AmiVoice ScribeAssist (アミボイス スクライブアシスト) とは



特徴

- ✓ セキュアに利用できる**スタンドアローン型**
- ✓ **国内シェアNo.1**※の日本語音声認識を搭載
- ✓ 議事録や会議運営に役立つ機能を多数搭載

※出典：合同会社ecarlate「音声認識市場動向2023」音声認識ソフトウェア/クラウドサービス市場

カラーユニバーサルデザインにも認証されています



このマークは、色覚の個人差を問わずできるだけ多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮し作られたと、NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構が認証した印刷物、製品等に表示できるマークです。

1000以上の企業・団体で導入いただいています！



ScribeAssistを導入すると

従来の課題



また3時間かけて議事録作らないと、、

メモ取らないと！さっきなんて言っていたっけ…？

次回は〇〇ですよね？

違いますよ、△△ですよ。



そうでしたっけ…。

- 議事録作成に時間が取られて、**生産性が低下**
- メモを取っていて、**会議に全く集中できない**
- **言った言わないの齟齬**が起きてしまう



ScribeAssist導入後



議事録作成の負担軽減

テキスト化と編集機能により、一からの作成に比べて業務の負担が軽減。



会議に集中できる

自動で会議内容が文字化されるため、メモは不要。メモに気を取られ重要な情報を聞き逃すこともない。



言った言わないの齟齬をなくす

会議の内容を音声・動画で見返す必要がなく、確認したい箇所をピンポイントで確認可能。



活用できる

保存された音声とテキストデータは議事録以外にも、検索や分析などにも活用。



特長と機能

AmiVoice ScribeAssist



ScribeAssist の特長

1. No.1の日本語音声認識技術を搭載
2. インターネット接続不要
3. リアルタイムと録音ファイルに対応
4. 用途に合わせた2つのモード
5. リアルタイム字幕表示



特長① No.1の日本語音声認識技術を搭載



※ 出典：合同会社ecarlate「音声認識市場動向2023」
音声認識ソフトウェア/クラウドサービス市場

No.1※ の音声認識を搭載

ScribeAssistは、音声認識市場でNo.1の **AmiVoice®** を搭載。ビジネスユースに最適化されており、ビジネスシーンの語彙で高い認識率を誇ります。

選べる音声認識辞書

辞書の追加ダウンロードが可能です。最適なエンジンを選択することで、より認識率が向上します。

会議 デフォルト	企業や官公庁など業種を問わず、さまざまな会議に幅広くご利用いただける辞書です
医療	病院内におけるカンファレンスなど、医療用語を使用する会議に適しています
製薬	製薬業界における、医薬品名やその成分、原料などの用語を使用する会話に適しています
建設	ゼネコンや建設会社など、建設業界特有の用語を使用する会話に適しています
議会	地方自治体の議会や委員会など、議会特有の用語を使用する会話に適しています
英語	英語による、会議や汎用的な会話にてご利用可能です

特長② インターネット接続不要

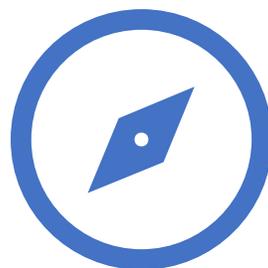
ScribeAssistは**インターネット接続なし**で利用が可能です。

※ AI要約(β) Powered by GPT-3.5を利用する場合はインターネット接続が必要です。



セキュアな環境を実現

情報漏洩のリスクがなく、機密情報などを扱う会議でも安心してご利用いただけます。



いつでもどこでも利用可能

対面会議の場合、インターネット接続の有無に関わらず利用が可能です。



Web会議への影響なし

クラウド上に音声を送信する必要がないため、トラフィックへの影響もありません。

柔軟で手軽に使える
クラウド型サービスはこちら

ProVoXT

特徴③ リアルタイムと録音ファイルに対応

ScribeAssistでは**リアルタイムでの認識**と**録音・録画したファイルの認識**の両方行えます。



リアルタイムに認識

会議などの音声をリアルタイムに音声認識、文字化



ファイルで認識

録音・録画したファイルの音声を認識、文字化

対応ファイル形式

音声ファイル：mp3、wma、wav、m4a

動画ファイル：wmv、mp4

※上記ファイル形式であっても認識できない場合があります。

議事録作成以外にも取材や面談など、さまざまなシーンでご利用いただけます。



WEB会議・ウェビナー



対面での会議



セミナー・会見



ヒアリング・面談



取材

特長④ 用途に合わせた2つのモード

1. エディットモード

「一言一句漏らさずに議事録を作成したい方」におすすめ
全ての発言が自動的にテキスト化され、リアルタイムでの編集が可能です。

1

ワンクリックで簡単にタグ付け

「ToDo」や「決定事項」など重要な発言にワンクリックでタグ付けが可能。タグのみの絞り込みも。

2

自動で発言者を識別

発言者の声を機械に学習させると、自動的に話者を識別。（精度は録音環境に依存）

3

リアルタイムで文字化・編集

文字起こし中に認識された結果をすぐに編集・修正可能。予め登録したキーワードをハイライトし、編集の効率を上げられることも。

4

単語登録で専門用語も認識

単語登録で専門用語や社内独自の用語等も認識。辞書にない単語を検出してくれるため、読みの入力だけで簡単に登録。

5

聞き返したい箇所をピンポイントで再生

編集箇所を発言ごとにピンポイントで再生することが可能。波形表示によりさらに認識結果の修正もスピーディに。

The screenshot displays the AmiVoice Scribe Assist application in 'Edit Mode'. The top menu bar includes options like '設定' (Settings), 'エディットモード' (Edit Mode), and '会議' (Meeting). The main window shows a transcript titled 'タイトル LP施策MTG' with columns for '発言時間' (Speaking Time), '発言者' (Speaker), and '発言内容' (Content). A sidebar on the right is open to the '単語登録' (Word Registration) section, showing a search bar and buttons for '単語登録' and '単語管理画面へ'. The transcript content includes several lines of text, with some words highlighted in yellow. At the bottom, there is a waveform and a playback control bar with a volume slider and buttons for '波形表示' (Waveform Display), '通常' (Normal), and '全体' (All).

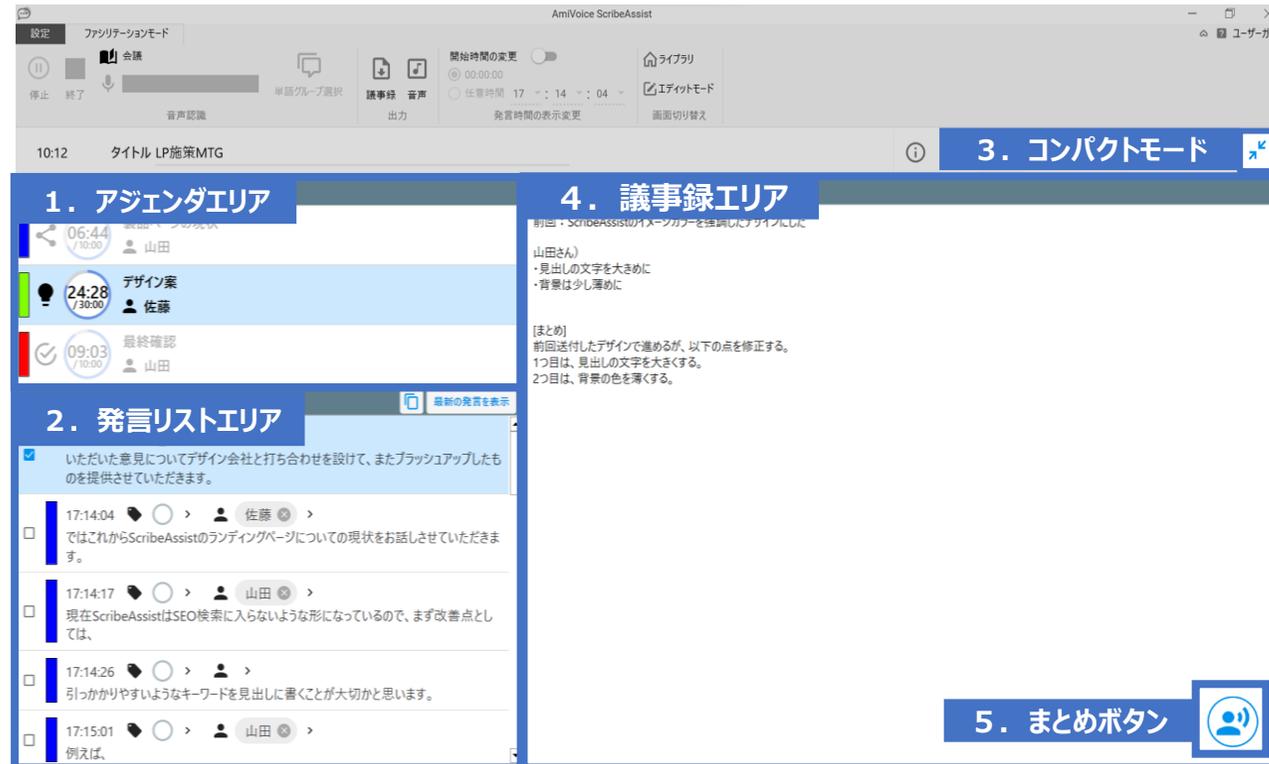
特長④ 用途に合わせた2つのモード

2. ファシリテーションモード

会議の進行を円滑にしながら議事録作成もしたい方におすすめ

開催準備から、会議進行、リアルタイムでの議事録の作成までをワンストップで完結します。

- 1. アジェンダエリア**
設定したアジェンダのテーマ、担当者、時間経過等の確認が可能。
- 2. 発言リストエリア**
テーマごとに色が分けられているため、視覚的に話の切替が判別できる。
- 3. コンパクトモード**
コンパクトモードに切り替えることで、Webブラウザや資料等と同時に確認しながら、司会進行できる。
- 4. 議事録エリア**
アジェンダごとに議事録に必要な内容を自由にメモできるエリア。※事前に記入したアジェンダの内容はこちらに表示される。
- 5. まとめボタン**
まとめボタンが有効の間、発言を議事録エリアに自動で表示可能。



特長⑤ リアルタイム字幕表示

ScribeAssistは認識結果をリアルタイムに字幕表示が可能です。
聴覚障がいの方とのコミュニケーション手段としても活用いただけます。

字幕ポップアップ機能

- 「字幕」としてポップアップさせることができます。
- 基本画面よりも大きい文字サイズ、カラーユニバーサルデザインに配慮した背景、文字色を採用しています。

※ 背景・文字色を変更することもできます



The screenshot shows a Zoom meeting with three participants. A subtitle pop-up window is overlaid on the bottom right, displaying a list of subtitles with columns for tags, timestamps, speakers, and content.

タグ	発言時間	発言者	発言内容
	14:10:59	山本	皆さま講演会へのご参加誠にありがとうございます。本日はWEB会議での音声認識活用について、株式会社Aの木村様より、
	14:11:13	山本	事例を交えて説明いたします。
	14:11:58	山本	それでは木村様、よろしくお願いたします。
	14:12:34	木村様 (株式会社A)	山本さん、ご紹介ありがとうございます。
	14:12:39	木村様 (株式会社A)	皆さま本日はよろしくお願いたします、株式会社Aの木村太郎と申します。
	14:12:45	木村様 (株式会社A)	早速ですが、皆さま自社の会議において、
	14:13:31	木村様 (株式会社A)	議事録をどのように作成していらっしゃるでしょうか。

Zoomとの連携

- Zoomと連携すると、認識した結果をリアルタイムに反映させ表示させることが可能です。
- 参加者ごとに字幕表示のオン/オフも設定できます。



The screenshot shows a Zoom meeting with two participants. A subtitle pop-up window is overlaid on the bottom center, displaying a subtitle. A transcript sidebar is open on the right side of the screen, showing a list of subtitles with timestamps and content.

(川嶋) ありがとうございます。お客様の方にご理解いただけるように、丁寧に説明していただければと思います。

リアルタイム字幕表示

すべての記録も

他社製品との比較

	AmiVoice ScribeAssist	製品A	製品B	製品C	製品D
認識場所	ローカル	クラウド	クラウド	クラウド	クラウド
リアルタイム認識	○	△ Web会議は全員アカウント必要	×	○	△ 1つの会議ツールのみ
音声ファイル認識	○	○	○	○	×
エンジンカスタマイズ	○	×	×	×	×
話者識別	○ 声紋認証で識別	△ 事前学習が必要	○	×	○
単語登録	○	○	△ 100語まで	○	×
自動要約	○	○	○	○	△ グレードによっては可能
価格	定額 利用時間無制限	定額+従量	定額+従量	定額+従量	定額 会議ツールの機能

※ 2023年8月29日時点の情報です。弊社独自の調査に基づいて比較表を作成しています。



ChatGPTと連携した自動要約機能

AI要約(β) Powered by GPT-3.5

ChatGPTと連携した自動要約機能

ScribeAssistの文字起こし結果を、ChatGPTと連携してワンクリックで議事録形式に自動要約できます。

長文の文字起こし結果も

タグ	発言時間	発言者	発言内容
○	17:24	佐藤 ×	では、ここからデザイン案について私佐藤からお話させていただきます。
○	17:58	佐藤 ×	前回皆さんにメールで共有したScribeAssistについてホームページのデザイン案は前回よりもさらにScribeAssistのイメージカラーを強調した形にしたのですが、
○	18:06	佐藤 ×	こちらについて何かご意見いただけますでしょうか。
☑	18:10	山田 ×	私の意見なのですが、もう少し見出しの文字を大きくしてもらえると、区別が付きやすくなって視覚的に良いのではないかと思います。
☑	18:23	山田 ×	カラーバランスについては、背景が少し濃いかと思いますので、少し薄くしていただくほうが見やすいと思います。
○	18:35	佐藤 ×	ありがとうございます。
○	18:38	佐藤 ×	頂いた意見について、デザイン会社と打ち合わせを設けて、またブラッシュアップしたものを提供させていただきます。



ワンクリックで議事録形式にスッキリまとまる

【議題（アジェンダー一覧）】

1. ホームページデザイン案のブラッシュアップについて
2. 販売戦略について
3. 次回の打ち合わせについて

■ 議題1

ホームページデザイン案のブラッシュアップについて

【概要】

ScribeAssistのホームページデザイン案について、見出しの文字の大きさと背景のカラーバランスについて意見がありました。デザイン会社との打ち合わせを行い、ブラッシュアップした案を提供することになりました。

【決定事項】

- デザイン会社との打ち合わせを設け、見出しの文字の大きさと背景のカラーバランスを調整する。
- ブラッシュアップした案を1週間後のミーティングで発表し、最終確認を行う。

【ネクストアクション】

- 佐藤さんに空のデザインのブラッシュアップを行ってもらい、1週間後のミーティングで発表し、最終確認を行う。

AI要約(β) Powered by GPT-3.5 について

ScribeAssistの自動要約機能「AI要約(β) Powered by GPT-3.5」は、特別な知識がなくても、**安心して高精度な自動要約**を**無料で**ご利用いただけます。



高精度な音声認識結果を要約

高精度な要約結果を得るには、**高い音声認識精度が不可欠**です。**国内シェアNo.1***の**日本語音声認識**を搭載しているため、修正の手間は最小限に、使える要約結果を提供します。

* 合同会社ecarlate「音声認識市場動向2023」
音声認識ソフトウェア/クラウドサービス市場



人が作った議事録に近い要約

ファシリテーションモードと合わせて活用することで、あらかじめ決まった**アジェンダごとに要約**が可能。より**人が作った議事録に近い形**に自動要約することができます。**ファシリテーションモード**を利用しなくても、**自動でアジェンダを作成**し、要約します。



安心して利用できる設計

AI要約(β)から送信されるデータは、Azure OpenAI Serviceの**学習に一切利用されません**。また、**議事録作成に最適な指示内容(プロンプト)**を用意しているため、特別な知識なくご利用いただけます。

- ※ AI要約(β)はβ版です。正式版が公開されるまでの限定機能で、正式版では仕様が変更になる可能性があります。
- ※ AI要約(β)の利用には追加料金はありませんが、正式版では有料となる場合がございます。
- ※ AI要約(β)は、Microsoft社のAzure OpenAI Serviceを使用しています。
- ※ AI要約(β)は、すべてのお客様に対して自動的に有効にはなるわけではありません。クラウドサービスと連携したくない、生成AIを利用したくないような場合には有効化せずScribeAssistをご利用いただけます。



価格・スペック

AmiVoice ScribeAssist



価格

ScribeAssistは、「基本料金」と、利用するライセンス数分の「ライセンス料金」にて構成されます。



基本料金

個別見積



ライセンス料金

個別見積
同時接続数により変動

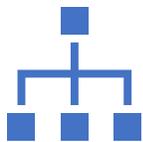
● 価格イメージ（運用例） 詳細なお見積は販売パートナー経由にてご提示します。お問い合わせください。

導入規模（人数）	利用用途例	推奨の ライセンスタイプ※	月額価格
小規模（1 - 5）	少数名、もしくは特定部署のみで利用する 役員会議室の固定PC端末でのみ使用する 等	USBキー または 端末固定	約 8 万円
中規模（10 - 30）	複数部署や拠点をまたがって利用 リモートワークでも活用したい 等	フローティング または USBキー	約 20 万円
大規模（50 - ）	全庁・全社的なDX推進 シーンを問わずに全員のPCにて使いたい 等	フローティング	別途お問い合わせ

※ ライセンス方式による価格の変化はございません。
※ 最低契約期間は3ヶ月～となります。

選べるライセンス方式

1



フローティングライセンス

2



USBキーライセンス

3



ノードロックライセンス

推奨

サーバーで認証

- インストール無制限
- 契約したライセンス数の範囲であれば、端末を限定せず同時利用が可能



こんな場合におすすめ

在宅ワークが多い／複数部署で利用する

USBキーで認証

- インストール無制限
- 記憶媒体（USBメモリー）ではないので、安心して接続可能



こんな場合におすすめ

インターネット接続せずによりセキュアな環境で使いたい

端末（端末固有情報）で認証

- 契約したライセンス数の台数のみインストール可能
- USBポートの専有なしで利用可能



こんな場合におすすめ

作業するPC端末が固定されている

※ 仮想デスクトップ環境の場合、「USBキー」および「ノードロック」のライセンス認証方式ではご導入いただけません。

推奨スペック / 対応ファイル形式

推奨スペック ※仮想デスクトップ環境でのご利用については、当社または販売パートナーにお問い合わせください。

CPU	インテル® Core™ i5プロセッサ（ターボ・ブースト利用時の最大周波数2.5GHz）以上
メモリ	8GB以上
ハードディスク	1GB以上の空き容量（インストール時） ※ 音声データなどの保存領域が別途必要です
OS	Microsoft Windows® 10、Microsoft Windows® 11 ※ 日本語版、64ビット版(x64)に対応（32ビット版(x86)、その他のOSには対応していません） ※ .NET Framework4.6.0以降がインストールされており有効になっている必要があります ※ Microsoftのサポートが終了したWindowsのバージョンで使用する場合は最新のバージョンにアップグレードしてください。
その他	マイク入力端子・ヘッドフォン端子 または USBポート ※ 音声入力や音声再生時に必要です

対応ファイル形式

音声ファイル	mp3、wma、wav、m4a
動画ファイル	wmv、mp4

※上記のファイル形式であっても認識できない場合があります

出力可能な形式

出力可能形式	docx、xlsx、csv、txt、Microsoft Teamsへの投稿
---------------	---------------------------------------

よくあるご質問

Q. 認識精度はどれくらいですか？

ScribeAssistを含む全ての音声認識製品は**録音環境**に左右されます。そのためマイクや話し方等によって認識精度を高められます。録音環境に関してご相談がありましたら、併せてお問い合わせください。

Q. どのくらいの録音データを保存できますか？

ScribeAssistにて録った音声や文字起こしデータは、PCのローカルフォルダに保存されます。そのため保存できるデータ量は**ご利用のPC容量に依存**します。また、ScribeAssist上でデータを削除するとローカルフォルダ内も連動して削除されます。

Q. どの会議システムでも大丈夫ですか？

ZoomやTeams、Google Meetなど、あらゆる会議システムでご利用が可能です。ご利用の会議システムと並行してScribeAssistを立ち上げると文字起こしが行えます。

Q. AI要約(β)の要約にかかる時間はどれくらい？

要約する文書量によって異なりますが、1時間程度の会議5分～10分程度になります。

Q. AI要約(β)を使わないことはできますか？

AI要約(β)の有効化には個別のお申し込みが必要です。有効化しない場合は通常通りオフラインのみで利用が可能です。また、契約単位ではなく端末ごとにAI要約(β)の有効化を選択できます。

Q. AI要約(β)はオフラインでも使えますか？

AI要約(β)はAPI連携するため、「インターネット接続」が必要です。

サポートサービス

ScribeAssistでは以下のサポートサービスを提供しています。



ユーザーガイドのご提供

操作方法や機能のご紹介をインターネットからいつでもご確認いただけます。



最新バージョンのご提供

最新バージョン(音声認識辞書を含む)をリリースインストールサイトにてご提供します。



最新ニュースのご提供

バージョンアップのお知らせや、新製品情報などの最新ニュースをご提供致します。



メールサポート

使い方や設定がわからない、トラブルが発生した場合など、そんな時はメールでご相談ください。状況によってはWeb会議でサポートさせていただきます。

※使用許諾等に関しましては、下記ファイルご確認ください。

https://apps.scribeassist.ai/docs/AmiVoiceScribeAssist_Licenseagreement.pdf

Web説明会のご案内

製品紹介 ウェビナー

定期開催

参加無料

オンラインセミナー

Advanced Media, Inc.

AmiVoice® 議事録ソリューションのご紹介

- ✓ 議事録作成に課題がある・効率化したい
- ✓ 音声認識を活用した製品の導入を検討している
- ✓ 働き方改革やDX推進を検討している

定期的に行っているWEB説明会にて実際にScribeAssistをご覧いただくことが可能です。
参加人数に制限はございませんので、ぜひ皆様にてご参加ください。

直近の開催日については下記のURLからご確認いただき、
参加ご希望の方は上記のフォームへご記入をよろしくお願いいたします。

▶申し込みフォーム

https://go.amivoice.com/webinar_minutes

クラウド型サービス ProVoXT

ProVoXTはクラウド型の文字起こしサービス。インターネットに接続できれば、いつでもどこでも効率的にAI音声認識による文字起こしがご利用いただけます。

LGWAN（総合行政ネットワーク）にも対応しています。

	ScribeAssist	ProVoXT
認識場所	ローカル (スタンドアロン型)	クラウド
リアルタイム認識	○	×
音声ファイル認識	○	○
単語登録	○	○
対応言語	日本語／英語	日本語／英語
話者識別	○	×
字幕表示	○	×

詳しい情報は公式サイトをご覧ください

柔軟で手軽に使える
クラウド型サービスはこちら

ProVoXT

お問合せ先

何かございましたらフォームよりお問合せください。

問い合わせフォーム

<https://www.advanced-media.co.jp/contact/proceeding/>

株式会社アドバンスト・メディア

VoXT事業部

〒170-6042

東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 42階

URL <https://www.advanced-media.co.jp/>

以下のメディアでお役立ち情報を提供しています！ぜひご覧ください。

YouTube

AmiVoice文字起こしチャンネル

<https://www.youtube.com/@amivoice3201>



お役立ちBlog

音声文字起こしメディア

<https://voxt.jp/magazine/>





導入事例

AmiVoice ScribeAssist

会議の議事録

定例会 飛鳥建設株式会社

経営会議・面談 株式会社アデランス

議会 南足柄市

番組審議会 株式会社仙台放送

視覚情報

株式会社LIXIL

取材

株式会社十勝毎日新聞社



認識精度はNo.1、議事録作成時間を7割削減

導入の背景と決め手

- 建設現場ではクライアントとの定例会議にて毎回「前回の会議録」の提出が必要で、**会議内容の文字化に多大な労力があった。**
- 認識精度とコストを最重要視して、いくつかの製品をテストし比較検討。機能や操作性、社内利用のしやすさも検討した上で**認識精度では明らかにNo.1だった**点や、クラウドによるライセンス管理が可能のため**拠点が点在している中でも使いやすかった**ことも決め手に。

導入効果

大幅な時間短縮

録音を聞きながら確認する従来の方法と比べて、**約1/3とか1/4の時間**で会議録作成が済むように。

全社利用も可能

導入した建築部門以外からも、話を聞きつけ「使いたい」という声が上がった。クラウドによるライセンス管理のためユーザーの範囲を拡げやすく、いずれは**社内全体で利用していく**ことになる。

詳しくはこちら <https://www.advanced-media.co.jp/products/casestudy/20014>

スマートな未来へ New Business Contractor



飛島建設株式会社

<https://www.tobishima.co.jp/>

事業内容
建設業

〒108-0075
東京都港区港南一丁目8番15号 Wビル5F



建築事業本部 建築DX推進部 ICTグループ
ご担当者様

経営会議から面談・打合せまで幅広いシーンで活用

導入の背景と決め手

- 経営執行会議などの重要な会議では議事録作成を行っており、議題の性質上正確な記録が求められるため、これまでは録音した**音声を何度も聞き直しながら議事録を作成**していた。
- 担当者の業務負担の肥大化や、残業時間の増加を解消するためAI音声認識の導入を検討。複数の製品の比較・検討を行い、**Web会議システムとの併用のしやすさや文字起こし精度の高さ、スタンドアローン型である**ことを評価し、ScribeAssistを選定しました。

導入効果

議事録作成時間を大幅短縮

単語登録機能で**専門用語や社内用語も文字化**でき、話者識別機能によって**発言内容と発話者を紐づけて記録**できるため、議事録作成作業の業務負荷が軽減されました。

面談や打合せの記録にも活用

経営執行会議だけではなく、**対面での面談や打ち合わせなどの記録にも活用**しています。他部署からも、ぜひ利用したいとの声が上がっており、更なる活用を検討していきたいです。

詳しくはこちら <https://www.advanced-media.co.jp/products/casestudy/23010>

Aderans

株式会社アデランス

<https://www.aderans.co.jp/corporate/>

業種
その他

〒160-8429
東京都新宿区新宿一丁目6番3号



AI音声認識で働き方改革を実現

導入の背景と決め手

- 行政改革の方針に基づき、AIを活用した事務作業の効率化を推進。そこで事務作業の実態調査を行ったところ、**議事録作成に年間1,700時間もの時間がかかっている**ことが判明し、AI音声認識の導入を検討しはじめた。
- 複数の企業のトライアルサービスを利用して試験運用してみて**音声認識の精度が高く、議事録作成時間が従来の半分程度になる**など、十分な費用対効果が見込めることから導入を決めた。

導入効果

年間900時間以上の削減へ

音声認識に特化したスタンドマイク「AmiVoice Front ST01/HUB01」も導入。マイク設備を整えて認識精度はさらに向上し、**年間で約900時間以上の削減**が見込める。

字幕機能でバリアフリー化推進

聴覚障がい者とのコミュニケーションにおけるバリアフリー化の目的でも、講演会などでリアルタイム字幕機能の活用していく。

詳しくはこちら <https://www.advanced-media.co.jp/products/casestudy/22708>



南足柄市

<https://www.city.minamiashigara.kanagawa.jp/>

業種

公共・自治体

〒250-0192

神奈川県南足柄市関本440番地



1つのソフトで全ての作業が可能に、業務効率化の実現



導入の背景と決め手

- 今までは外部に委託して、ICレコーダーで録音した音声データをお送りして、一字一句、文字起こししていた。会議に同席していないため10分程度の発言を単純に文字にするだけで、**1時間半程度掛かっていた**とのこと。
- デモを見た時にリアルタイムで声が文字になる様子を目の当たりにし、**発言者の識別も正確で発言の修正もアプリ上で行える**ため、導入を決めた。



株式会社仙台放送

<https://www.ox-tv.co.jp/>

業種
放送局

〒980-0011
宮城県仙台市青葉区上杉5町名8番33号

導入効果

時間と人員の削減を可能に

今までは外部委託で依頼してから校了まで10日必要だった。しかしScribeAssistを使えば**3日程**でいけると見込め、また議事録作成に関わる人も従来は全員で4人だったが**社員2人で完結**。

インタビューでも活用可能

ドキュメンタリー番組のインタビューで活用すると作業効率がアップするはず。当社が利用している「番組審議会」は発言順がおおよそ決まっているため、ScribeAssistは向いているのではと思う。

 **事例動画** <https://youtu.be/Ys1qjudgkYk>



コミュニケーションのバリアフリー化を促進



Link to Good Living

導入の背景と決め手

- 聴覚に障がいを抱えている方の状況に加えて、2021年には「改正障害者差別解消法」が可決され、これまで国や自治体のみで義務付けられていた合理的配慮が**民間事業者にも求められるように**。
- オンラインショールームで**ユニバーサルデザインに基づいたサービス提供を実現**するために「AmiVoice ScribeAssist」の導入を決めた。



快適な商談の実現

企業のパーパス（存在意義）の元、コーポレート・レスポンシビリティミッションのひとつに「多様性の尊重」を掲げ、年齢、性別、障がいの有無などを問わず、すべての人びとの生活の質の向上に貢献するユニバーサルデザインに基づく商品やサービスの提供に取り組んでいる。そしてこのユニバーサルデザインの取り組みのひとつとして、今回はScribeAssistの導入し、コーディネーターの話した内容をZoomの画面に文字表示する新サービスの提供が可能に。耳が不自由な方、さらに日本語ネイティブではない外国人の方への日本語理解の補助などにも活用でき、快適なオンライン接客を実現。

詳しくはこちら（ニュースリリース） <https://www.advanced-media.co.jp/newsrelease/24542>

株式会社LIXIL

<https://www.lixil.co.jp/>

業種

建築材料・住宅設備機器

〒136-8535

東京都江東区大島2-1-1



議事録作成から取材、幅広い文字起こしを効率化

導入の背景と決め手

- 社長室は人員が4名かつ業務が多岐にわたるため、**半日以上かかる**局長会議の議事録作成は業務を圧迫し**生産性が低下**。また、編集局ではオンライン会議や取材が増加し、取材～出稿までの時間が短くなり、取材内容を素早く的確に記事化する必要があった。
- 局長会議や取材では機密情報や個人情報が含まれるため、スタンドアローン型を重視。またScribeAssistは初期費用が不要である点で導入を決めた。



導入効果

会議終了後即時に議事録作成

トライアルでの誤認識率は、局長会議（オンライン）で実施した際は6%しかなく、議事録担当者から好評だった。**会議終了時には既に文字化されているため、作成時間が半分以下に短縮。**

文字起こしの合間を有効活用

録音データを文字起こししている合間に、**関連事項を先に調べたりして有効的に時間を活用。**他にも文字起こしした内容が一覧できる点や話者識別機能は大変便利との声が。

詳しくはこちら <https://www.advanced-media.co.jp/products/casestudy/23945>

十勝毎日新聞

株式会社十勝毎日新聞社

<https://www.tokachi.co.jp/company/>

業種
新聞社（メディア）

〒080-8688
北海道帯広市東1条南8丁目2



会社概要・導入実績



会社概要

株式会社アドバンスト・メディア

※2023年12月現在

設立	1997年12月10日
資本金	69億3031万円
発行株式数	18,392,724株
上場市場	東京証券取引所グロース市場（3773）
所在地	本社 東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 42F 大阪支社 大阪府大阪市西区立売堀1-3-11 ダイタイムビル5階 札幌営業所 北海道札幌市中央区大通西15-1-11 北日ビル第2大通4階405 名古屋営業所 愛知県名古屋市東区葵1-25-1 ニッシンビル302 福岡営業所 福岡県福岡市博多区博多駅南4-2-10 南近代ビル5F
代表	代表取締役会長兼社長 鈴木清幸
従業員数	社員数 単体：224名（平均年齢37.3歳） 連結：251名



Advanced Media, Inc.



※出典：合同会社ecarlate
「音声認識市場動向2023」

音声認識で つくりたい 未来へ

もしも、人とキカイが
自然な会話でつながる未来を
実現できるなら。

AI音声認識 国内シェアNo.1の
「AmiVoice®」があれば、
そんな楽しい世界だって、
きっと夢ではありません。

音声認識の力で、
ワクワクできる未来をあたりまえに。
私たちは、アドバンスト・メディアです。

AI音声認識 国内シェアNo.1*

AmiVoice®

事業領域

議事録作成自動化ソリューション

- 文字起こし、議事録作成ツール
・議会、一般会議、WEB会議
・会見、講義、講演、インタビュー
- クラウド文字起こしサービス

医療現場向けソリューション

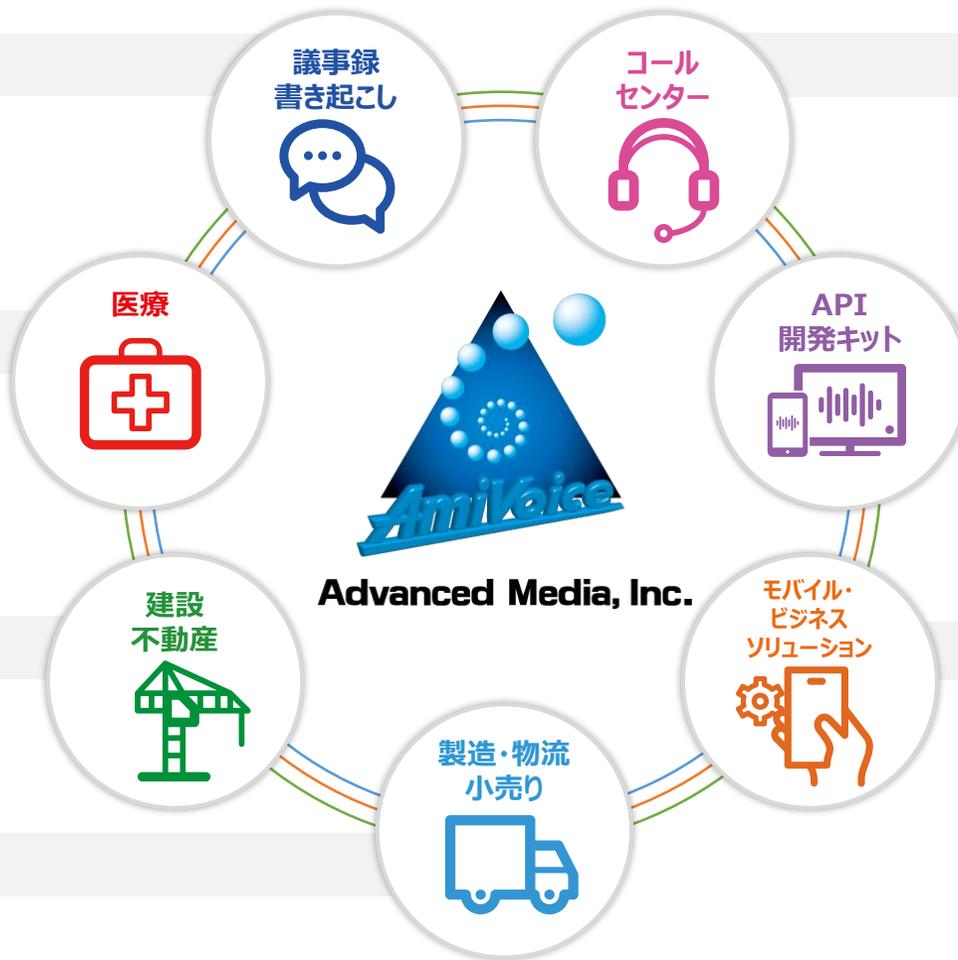
- 放射線／病理画像レポート作成
- 電子カルテ向け音声入力
・病院 ・診療所 ・歯科クリニック
- 調剤薬局向け薬歴作成
- 医療・介護従事者向け音声入力

建設・不動産向けソリューション

- ボイス検査ソリューション
- 仕上げ検査・配筋検査・写真管理

製造・物流・小売向けソリューション

- ハンズフリー・アイズフリー音声操作
- ボイスピッキング
- 音声データ入力・記録
- 作業報告、点検向け音声入力



コールセンター向けソリューション

- 次世代コールセンターソリューション
・オペレーター能力の向上
・リアルタイムモニタリング
・通話録音の検索と見える化
- 音声AIアシストサービス

音声認識開発ツールの提供

- AmiVoice Cloud Platform
- 音声認識開発キット (SDK)

モバイル・ビジネスソリューション

- 次世代セールスソリューション
・営業能力の向上
・接客・対面の見える化
- “声キーボード” “声マウス”
- 営業日報向け音声入力
- 音声AIアシストサービス

導入実績 議事録・書き起こし

地方自治体

● **721** 自治体

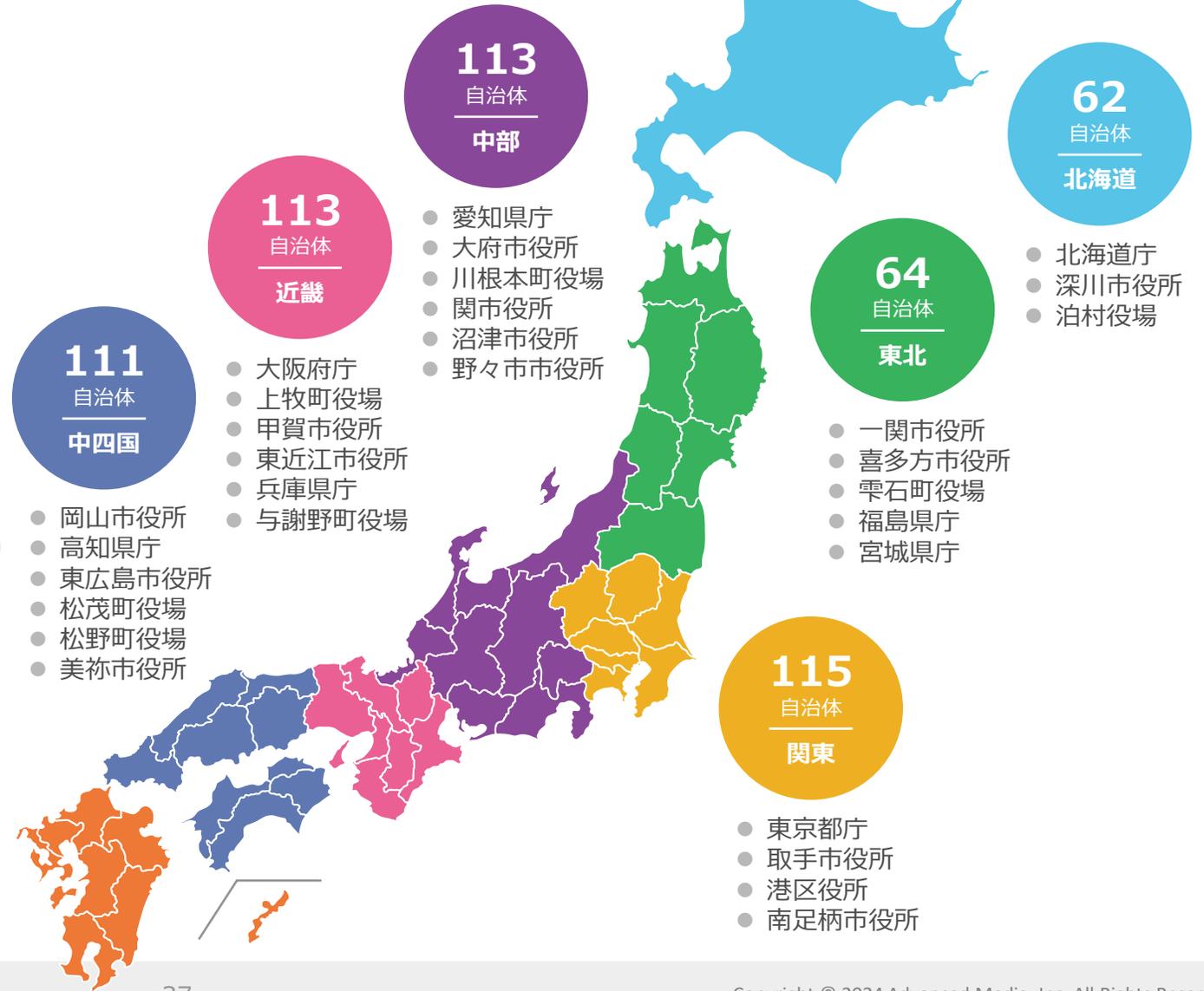


導入効果

議会などの議事録書き起こしが自動化され

- 人の手による議事録作成の負担・コスト削減
- 外部委託と比べ迅速な議事録入手を実現

※2023年12月現在／敬称略



導入実績 議事録・書き起こし

民間企業・団体など

● 1,401 件

導入効果

社内会議などの議事録書き起こしが自動化され

- 株主総会からWeb会議まで議事録作成の手間・コストを削減
- 迅速な議事録作成・社内共有を実現

※2023年12月現在／敬称略

金融 191団体

- オリентコーポレーション
- オリックス生命保険
- さわか信用金庫
- 湘南信用金庫
- 大同生命保険
- 東日本銀行
- 福井信用金庫
- みずほ証券
- 三井住友銀行
- 明治安田生命保険相互会社
- 横浜銀行
- りそな銀行

化学 54団体

- ポーラオルビス・ホールディングス
- 三菱ガス化学
- UBE

公共インフラ 102団体

- NTTコミュニケーションズ
- コスモエネルギーホールディングス
- 四国電力
- 全日本空輸
- 東日本旅客鉄道

報道機関 48団体

- 仙台放送
- 十勝毎日新聞
- 日本テレビ放送網
- フジテレビジョン

建設 99団体

- 飛島建設

医療 73団体

- 会津中央病院
- 稲沢市民病院
- 日本赤十字社
- 日本超音波医学会

JA 67団体

- 全国共済農業協同組合連合会
- 仙台農業協同組合
- とびあ浜松農業御協同組合
- 飛騨農業協同組合

中央省庁 50団体

- 経産省
- 財務省
- 内閣府
- 防衛省

その他 717団体

- アスクル
- And Do ホールディングス
- セイコーグループ
- 西武ホールディングス
- 日本テレワーク協会
- びあ
- 本田技研工業
- LIXIL